

— 北緯 39 度東経 141 度の地点から —

メトロポール

高村光太郎記念館通信 第23号 令和元年10月25日(金)

詩と林檎のかおりを求めて



小山先生と訪ねる碑めぐり

高村光太郎記念館講座



10月7日(月)、高村光太郎の詩や筆跡を求めて、ゆかりの記念碑をめぐる市民講座が開催されました。講師に高村光太郎連翹忌運営委員会代表の小山弘明氏を迎え、りんごの香り豊かな秋の花巻市内と近隣の北上市をバスでめぐりました。募集人員を超える申し込みをいただき、にぎやかに有意義な一日を過ごすことができました。



普段は訪れることができない邸宅や会社の敷地内にある碑も、今回は特別に許可をいただき見学することができました。小山先生の顕著な光太郎研究によるエピソードを交えた解説のもと、なお一層楽しい講座となりました。



太田山口の
りんご畑



元・雪印乳業株式会社花巻工場敷地内にある
「牛」の詩碑、隣には光太郎の写真がはめら
れた解説も設置されている。(上と左)



太田 駿河重次郎翁宅前の
供養塔、光太郎の筆跡です。



二子城跡に建つ「ブラ
ンデンプルグ」の一説
下は解説の碑



花巻温泉 「金田一国士頌」詩碑
光太郎生前に建立されました。



南万丁目 リンゴ栽培家をたたえ、光太郎
が即興で作った詩「酔中吟」が刻まれた碑



山口小学校
跡に建つ
校訓
「正直親切」

参加者の声

- ・ 小山先生の石碑の説明があって、今まで見ていたものの見方が変わり良かったです。初めて訪ねた所が多く、昔の人達の奥深さを知りました。
- ・ 高村光太郎のいろいろな作品に感激しました。素晴らしい詩人、彫刻家だと改めて知りました。
- ・ 小山先生の詳しく、丁寧な説明が良かった。石碑は見たことがあっても…。こんな所にも？！ということがあり、知りえて良かったです。ありがとうございました。
- ・ たくさんの碑等がある事を知ることが出来ました。人間味ある光太郎を知りました。
- ・ 個人ではなかなか行けない所へ行けました。説明の講師の方の熱心なお話、ありがとうございました。

